B-LCL-HROG17

302112

□要

□明

B-LCL-HROG17□´HROGバイオバンクシリーズに含まれる、70歳の白人男性胃がん患者の末梢血由来の、ヒトエプスタイン・バーウイルス（ EBV）によって形質転換されたBリンパ芽球様細胞株（B-LCL）である。初代末梢血Bリンパ球のin vitroでのEBV形質転換により、安定して不死化され、浮遊増殖する細胞株が得られた。 HROG17細胞□リンパ芽球様形態を示し、EBV潜伏期タンパク質、高レベルのHLAクラスIおよびII、共刺激分子CD80およびCD86、接着分子CD54およびCD58、ならびにB細胞表面抗原であるCD19´ CD20、およびCD23を恒常的に発現しており、強力な抗原提示細胞機能を裏付けている。
B-LCL-HROG17□´T細胞およびNK細胞アッセイ、HLAタイピング、混合リンパ球反応、抗原提示研究、および CTLプロトコルに用いられています。HROG患者マッチングバイオバンクの一部として、胃がんの免疫学的研究に向けた明確な免疫学的基準を提供します。 70歳の男性ドナーという背景□、高齢の男性患者におけるT細胞の応答性や抗原提示細胞（APC）の効率の解析を含め、胃がんにおける加齢に伴う免疫機能の研究に適しています。

ティッシュ	末梢血
病気	EBV変異Bリンパ芽球様細胞株（B-LCL）；胃がん関連ドナー

用途

免疫学研究；T細胞およびNK細胞アッセイ；HLAタイピング；抗原提示に関する研究；混合リンパ球反応； CTLアッセイ用標的細胞；胃がんの免疫学

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	サスペンション
GMOの有無	GMO-S2

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S2: This B-LCL contains a stably maintained EBV episome encoding viral latent-phase genes (EBNA-1/-2/-3, LMP-1/-2). EBV is classified as a risk group 2 pathogen. Handling requires BSL-2 containment. This classification applies within Germany; regulations may differ in other jurisdictions.

バイオセーフティレベル	2

特徴

形態学	リンパ芽球様
細胞の種類	Bリンパ芽球
倍増時間	24時間から48時間

識別子

引用

B-LCL-HROG17（Cytion カタログ番号 302112）

NCBI 納税者番号	9606

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

ウイルス

形質転換体EBV

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640 ′ w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に15～20%のFBSを添加する

継代培養

2～3日ごとに、あらかじめ温めておいた新鮮な完全培地を用いて、培養液を2～5 × 10^5 細胞/mlに希釈してください。最適な密度を維持するため、継代前に生存細胞数を測定してください。 培養液の細胞密度が2 × 10^6細胞/mlを超えないようにしてください。必要に応じて、遠心分離（300 × g ′ 5分）を行って培地を交換することができます。酵素による細胞の分散処理□必要ありません。

分割比率	1～4
播種密度	2～5 × 10^5 細胞/ml
流体の更新	2～3日ごと

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	70年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

第三者との契約が適用されます	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB